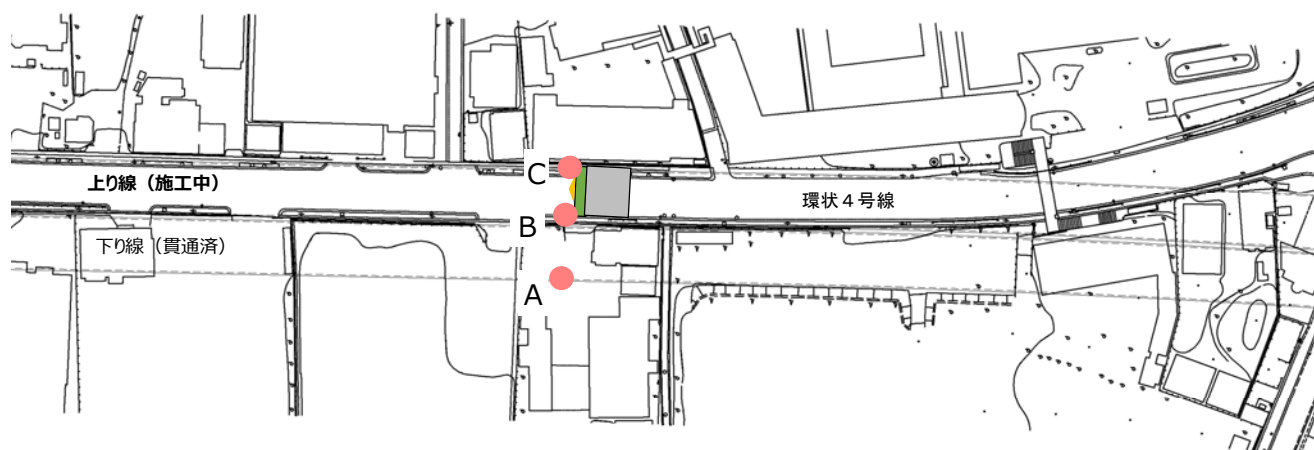


横浜環状南線 公田笠間トンネル工事 振動・騒音計測結果のお知らせ

【シールドマシン位置図（2月19日時点）】

 シールドマシン
  振動・騒音計測点


【2月18日（火） 22：00～翌15：40 振動・騒音計測結果】

	A（南側）			B（直上）			C（北側）		
	停止中 最大	掘進中 最大(昼)	掘進中 最大(夜)	停止中 最大	掘進中 最大(昼)	掘進中 最大(夜)	停止中 最大	掘進中 最大(昼)	掘進中 最大(夜)
振動レベル L_{10} (dB)	53	53	40	57	56	40	53	52	36
騒音レベル L_{A5} (dB)	71	66	63	74	68	62	77	77	74
低周波レベル L_{50} (dB)				88	78	63			
低周波レベル L_{G5} (dB)				85	86	73			

* 振動レベル、騒音レベル、低周波レベルの測定はシールドマシン通過時にその直上付近で実施しています

計測点はシールドマシン中心および影響範囲端部を基本とし、事業用地や公道などの計測可能な点で実施しています

* 上表は、特異値（例：大型車両通過に伴う振動、緊急車両サイレンなど）を除外した数値を示しています

【振動レベル L_{10} 】 振動レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から 10%目の値を L_{10} と表します【騒音レベル L_{A5} 】 騒音レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から 5 %目の値を L_{A5} と表します【低周波レベル L_{50} 】 1～80Hz の周波数範囲内をある時間測定したとき、全測定値の中央値を L_{50} と表します【低周波レベル L_{G5} 】 1～20Hz の周波数範囲内をある時間測定したとき、全測定値の大きい方から 5%目の値を L_{G5} と表します